

平成25年度 文部科学省「大学の世界展開力強化事業」

# グローバルな視点を持った教員・研究者に！

## TWINCLE (Twin College Envoys) Program

### 概要

教育学研究科と他研究科の学生がグループを組んでASEAN諸国に赴き、現地の小中高校において、千葉大学が世界に誇る先端技術をテーマにした授業・実験講座を実施する。

### 派遣先(拠点大学)

- インドネシア (インドネシア大学, バンドン工科大学, ボゴール農業大学, ガジャマダ大学, ウダヤナ大学)  
タイ (マヒドン大学, カセサート大学)  
カンボジア (王立プノンペン大学)  
ベトナム (ベトナム国家大学ハノイ校)  
シンガポール (ナンヤン理工大学)

### 説明会

日 時: 4月17日(水)12:15~12:45(第一回目) 《学部生も歓迎》  
4月19日(金)18:00~18:30(第二回目)  
場 所: 教育学部2号館2111  
問合わせ: nagayasu713@chiba-u.jp, 043-290-2513(長安, 佐藤)

### 学生の声

中川 梓  
千葉大学大学院  
教育学研究科修士課程2年



私はこのツインクルプログラムにおいて、ボゴール農業大学を拠点に活動しました。英語での授業実践に不安を感じていましたが、渡航前に受講した英語のレッスンでは、授業に必要な用語が取り扱われ、実際の授業を想定したロールプレイング形式の活動を通して実践力を鍛えることができました。また、授業作りでは、他学部にも所属するメンバーの研究分野を授業テーマとしたため、これまであまり馴染みのない内容でしたが、教材づくりを通して、科学について学びながら授業作りに取り組むことができました。ツインクルを通じて出会ったグループのメンバーや現地の方々や経験したことは、今後の自分自身の成長に確かにつながるものであったと感じています。

徳田 琢也  
千葉大学大学院  
融合科学研究科博士課程1年

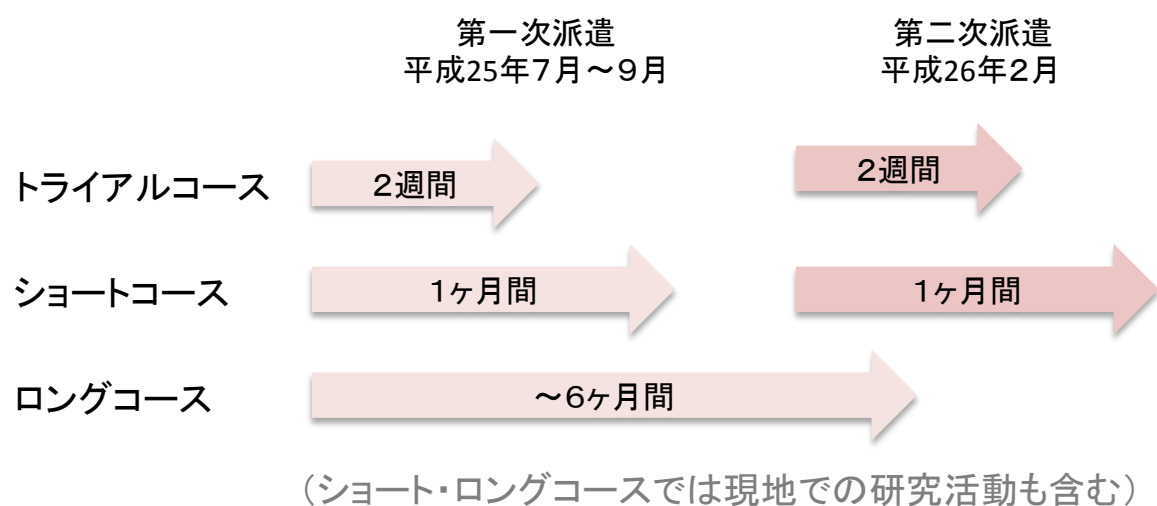


教育系以外の学生にとっては、中高生に対して授業を行うことはほぼ初めての経験だと思いますが、“授業作り”を通じて教育系の学生と協力することにより、教育のノウハウなどを学べたことは非常に貴重な経験となりました。また、渡航前の英会話レッスンは、本プログラムに即した内容で行われ、現地での授業実施に直結しているため、不安をあまり感じることなく授業に臨むことができました。このツインクルプログラムを通してグループのメンバーや諸先生方と体験・経験したことは、今後の自身の成長に活かすことのできる貴重なものとなったと確信しております。将来、海外を考えている/いないに関わらず貴重な経験となりますので、興味のある方はぜひ参加を。

## プログラムの流れ

応募 (第一次募集)	4月24日(水)までに所属の学務担当係に提出 (応募用紙は下記HPからダウンロード)
渡航前準備	理科授業づくり, 実践英会話, 国際理解, 等についての授業を受講
選抜	(志望動機, GPA, 英語能力等を参考にする)
現地活動	拠点大学での研究交流, 小・中・高での理科・日本文化の授業実践
成果報告	現地活動報告, TOEIC受験

## 派遣期間・時期



## 費用

派遣学生には, 奨学金等を支給予定



プログラムホームページ

<http://www.twinkle.jp>